

(2) 各部門の研究内容等

部門	教 員	研 究 内 容	担当授業科目
環 境 工 学 部 門	教 授 脇坂 暢	低環境負荷のエネルギー技術や化学薬品生産技術の開発 ・燃料電池・水電解の性能向上のための材料開発と最先端分光技術を用いた特性評価 ・光触媒や電解による新規有機合成経路の探求	環境技術システム論
	教 授 渡辺 幸一	・越境汚染物質や黄砂粒子の動態と北陸地方の自然環境への影響評価 ・立山における大気水圏環境の観測的研究 ・大気の物理・化学的研究 ・大気エアロゾルの動態に関する研究	大気物理化学
	教 授 黒田 啓介	・新規微量化学物質の環境排出と環境動態の解明 ・分散型水システムへの適用に向けた浄水技術の開発 ・ブルー水の水質と汚染機構の解明 ・光触媒やオゾンを用いた水質浄化技術の開発	環境モデリング
	准教授 坂本 正樹	・生態系構造と生物間相互作用に関する研究 ・化学物質による水圏生態系への影響の評価 ・プランクトンの季節的遷移に関する研究 ・水質浄化に関する研究	環境応用生態学
	准教授 立田 真文	・循環資源の安全性に関する研究 ・循環資源の機能性に関する技術開発 ・廃棄物の発生抑制 ・廃棄物の適正処理に関する技術開発	廃棄物資源学
	准教授 佐伯 孝	・廃棄物系未利用資源の利用に関する研究 ・廃棄物リサイクルの総合的評価 ・災害廃棄物の発生抑制と効率的な処理に関する研究	物質循環解析学
	准教授 端 昭彦	・清澄水からのウイルス検出方法の開発 ・水環境中の病原微生物やその汚染指標の存在状況調査 ・下水や環境水を用いた感染症疫学調査 ・環境中の病原微生物・化学物質由来の健康リスク評価	環境リスク管理工学
	准教授 中澤 暦	・極域における水銀の動態に関する研究 ・大気汚染物質の越境輸送に関する研究 ・小規模金採掘活動に由来する水銀の汚染とそのリスク削減策の検討に関する研究 ・バイオモニタリング手法を用いた環境汚染の把握に関する研究	土壌水圏科学
	准教授 藤吉 奏	・大気微生物の地域特異性と人への健康影響 ・環境微生物研究のための技術開発とフィールド応用 ・微生物と環境因子との関連性・因果要因解析 ・バイオエアロゾルの氷核形成能に関する研究	大気環境学
	講 師 三小田 憲史	・陸水環境における微量化学物質の存在と運命 ・水環境における自浄作用の評価とその工学的利用 ・天然および人為由来の溶存有機物に関する環境化学的研究 ・マイクロプラスチックの生成とその環境影響	

部門	教 員	研 究 内 容	担当授業科目
社会基盤工学部門	教 授 伊藤 始	・橋梁やトンネルなどのコンクリート構造物を長期間にわたり安全かつ快適に利用するための技術を、実験や解析を用いて研究する。 ・コンクリートの内部応力の検査技術 ・コンクリートのひび割れ抑制技術 ・コンクリートへのフライアッシュの有効利用	応用コンクリート工学
	教 授 古谷 元	・自然環境下における地盤強度の低下過程の解明 ・地すべり・斜面崩壊に関与する流動地下水経路の解明 ・長距離土砂移動現象の解明と土砂移動範囲の予測 ・マスマーブメントに起因する自然環境への影響評価	応用土質工学
	教 授 星川 圭介	・衛星リモートセンシングデータ解析技術の開発 ・センサ・カメラを用いた路上交通行動の分析 ・空間情報計測・解析技術を用いた地域分析	環境計画論
	教 授 呉 修一	・リアルタイム洪水氾濫予測手法の開発 ・地球温暖化への適応策と流域治水オプションの提案 ・領域気象モデルを用いた水循環・水環境の予測 ・富山県沿岸部における津波・高波予測手法の開発	応用河海工学
	准教授 内田 慎哉	・複数の非破壊評価技術を融合した社会基盤施設の診断システムの構築 ・非破壊試験の装置・ロボット開発やその社会実装 ・劣化（塩害・火害・化学的侵食等）した構造物の非破壊による点検技術の開発 ・コンクリート構造物の品質管理／内部欠陥の非破壊による点検技術の高度化	建設マネジメント論
	准教授 久加 朋子	・河川の水・土砂輸送特性と流路変動・被災に関する研究 ・河道内植生と流路形態との相互作用に関する研究 ・河川水中の浮遊物質輸送に関する研究 ・水理モデルによる水圏生態系の現象解明に関する研究	流域保全学
	准教授 中村 秀規	・市民対話からの環境ガバナンスの研究 ・オープンダイアログ文化と持続可能な発展政策過程 ・持続可能な発展に関する国際市民対話	環境政策学
	准教授 立花 潤三	・地方都市におけるカーボンニュートラル社会の実現に向けた施策の検討 ・持続可能なインフラ施設の在り方に関する研究 ・地方都市における人口減少の要因解析と抑制策の検討	環境エネルギーシステム学
	准教授 兵動 太一	・液状化リスクのある種々の地盤に対応した地盤改良工法の開発 ・液状化に起因した大規模地すべりのメカニズムの解明 ・余剰バイオマスの地盤改良工法への適用 ・機能性人工石の地盤構造物への適用	土木事業施工論
	講 師 吉見 和紘	・水文過程における不確実性の理論的な評価 ・全天候型ドローンを活用した気象観測 ・現代投資理論に基づいた流域治水メニューの最適化 ・積雪寒冷地における気象レーダの最適運用と粒子判別技術の基礎的研究	水資源システム論